

役員会議事録

令和4年11月16日(水)
10時00分から10時50分まで
学 長 室

出席者

議 長 玉手英利 (学長)
理 事 飯塚 博 出口 毅 矢作 清 根本建二 花輪公雄 瀬瀬 晃

陪席者

副学長 林田光祐 大森 桂 羽鳥政男
監 事 渡辺 均 大森夏織

1 役員会議事録(11月9日開催)の確認

玉手学長から、11月9日開催の本会の議事録案について確認があり、議事録が了承された。

2 【報告】令和4年度附属病院の経営状況について

飯田キャンパス事務部長から、議題に関して、報告があった。

3 【協議】山形大学動物実験規程の一部改正について

飯塚理事から、関連法令等に基づき、より確実な管理体制を構築するため、山形大学動物実験規程の一部改正を行うことについて、審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

4 【協議】令和5年度「総合型選抜Ⅲ」「私費外国人留学生入試」及び「社会人入試」学生募集に係る選抜方法等について(お知らせ)

出口理事から、総合型選抜Ⅲ、私費外国人留学生入試及び社会人入試を実施するにあたり、選抜方法及び試験ができない場合の対応を公表することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

5 【協議】競争的研究費等に関する不正防止計画の改定について

根本理事から、「国立大学法人山形大学における競争的資金等に関する不正防止計画」を改定することについて審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、今後引き続き役員会で協議していくことが確認された。

なお、渡辺監事から、以下のような意見があった。

- ・意識改革や啓発活動について、継続して実施していくことが重要である。
- ・研修の未受講者のフォローをどうしていくかが課題である。
- ・啓発活動や研修について、どのような題材にするか、検討を進めてほしい。
- ・モニタリングについて、基本的には自己点検をベースにして、それをどうチェックしていくかを見せて欲しい。
- ・AA等学生アルバイトの勤務状況をチェックする体制の整備を検討したい。

6 【協議】モニタリングの実施について

根本理事から、競争的資金等の不正使用防止等に関する規程第11条に基づくモニタリングの実施方法等について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

7【協議】研究費不正防止強化月間 来年度に向けた検討事項について

根本理事から、令和4年9月に実施した研究費不正防止強化月間の実施結果を踏まえ、令和5年度 of 取組み案について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

8【協議】令和4年度「体制整備等自己評価チェックリスト」回答案について

根本理事から、「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」に基づく令和4年度「体制整備等自己評価チェックリスト」の回答案について審議願うものである旨説明があった。

次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

また、議題5～8に関連し、根本理事から、令和4年度適正経理管理室会議の開催実績に関して、報告があった。

9【報告】法人本部外部資金受入報告について

矢作理事から、議題に関して、報告があった。

10【報告】東日本重粒子センター運営委員会について

根本理事から、議題に関して、報告があった。